

こども学科 3つのポリシー

ディプロマポリシー（学位授与の方針）

こども学科は、保育者としての使命感・倫理観をもち、必要な知識・技能を修得した学生に対して短期大学士と専門士（教育・社会福祉専門課程）の称号を授与します。

- 1 保育の基礎となる子どもの最善の利益への貢献に努め、保護者や他の保育者との連携を図ることができる人
- 2 校内外の授業や活動等で培った知識や技術を、保育の現場でどのように活かすかを具体的に示すことができる人
- 3 専門的な知識や技術を活かし、社会状況や地域の変化に柔軟に対応できる力を身に付けた人

カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）

こども学科は、教育保育の本質や内容・方法を学ぶ科目と、本校独自の教育科目を編成し、社会で主体的に活動できる人材を育成します。

- 1 子どもの安全を一番に考えられる、問題発見・解決能力の高い保育者を養成します。
- 2 学生の自主性・能動性を引き出す授業や活動等を通して、協働することの大切さを身に付けます。
- 3 専門分野の知識の習得、保育技術の向上を目指し、即戦力となる人材を育成します。

アドミッションポリシー（入学者受入れ方針）

こども学科は、多様化する社会に対応でき、幅広い知識と豊かな人間性を持ち合わせた人材を求めています。

- 1 社会に貢献するという強い使命感と共に、保育者に求められる知識や技術の習得に努める人
- 2 豊かな感性や深い愛情をもって、子どもの成長に寄り添える人
- 3 協調性を大切にし、他者との意見や立場の違いを理解し、素直に受け入れられる人
- 4 保育者として望ましい礼節や、品性の向上に努める人